

◆ 女子新設トーナメントの特色・コンセプト

開催 グレード	レース名称	名称の主旨	トーナメント特色	実施開催
G I	パールカップ	毎年6月に開催される高松宮記念杯競輪において、新たな女子トーナメントが誕生することを記念し、6月の誕生石である「パール(真珠)」を使用した名称とする。	- 東西別の勝ち上がりで優勝を争うトーナメント。 - 東日本地区、西日本地区それぞれの平均競走得点上位者を基本とした計28名(東西各14名)を選抜。	高松宮記念杯競輪
G I	オールガールズクラシック	ガールズケイリン10周年記念開催として行われた「ALL GIRL'S 10th Anniversary」のレガシーを継承・発展させ、「本格的な」「格式のある」を意味する「クラシック」を名称に使用し、ガールズケイリンにおいて最も格式高いレースであることを示す。	- 女子G I で最多のレース数を誇る最も格式高いトーナメントと位置付ける。 - 獲得賞金額上位者を基本とした計42名による選考6レース。 - 唯一の女子選手のみによる開催として、あっせんによる6レース(2R制×3トーナメント)も併せて実施。	-
G I	競輪祭女子王座戦	「競輪祭」が過去「競輪王決定戦」と称されていたことや、「競輪祭新人王戦」が行われていた歴史を踏まえ、競輪祭における女子G I 優勝者を決するトーナメントであることを名称から分かりやすく示す。	- 当年のガールズグランプリ出場権を賭けた最後のG I 。 - 単発競走を除く、決勝1～3位回数上位者を基本とした計28名を選抜。	競輪祭

※各トーナメントにおける選手選抜方法の詳細は、["こちら"](#)からご覧ください。